

# 予期しない妊娠への相談対応研修 (パート1：基礎編)

## ～現場で役立つ知識を学ぶ～ in東京・両国

予期せぬ妊娠の末の0日目の子どもの虐待死予防、安全な出産、子どもの家庭養育の保障のためには、医療、保健・福祉、教育等、幅広い多機関連携による妊娠期からの支援が必要です。また、妊娠を他者に言えない女性への支援のためには、当事者のニーズに合った歩み寄る支援が求められます。

本研修は、予期せぬ妊娠に悩む女性の背景や支援の在り方、使える制度等についての理解を深め、実践現場で役立つ知識を具体的に学ぶことができる内容をパッケージにしてお届けします。

\*2020年度アドバンス助産師更新申請ウィメンズヘルス研修（6時間）として認められています。

### ◆日時◆

2020年  
**10月31日（土）**  
9:30～17:00  
(受付9:00)

### ◆会場◆

両国ステーション  
西ビル3階  
JR中央・総武線「両国」駅  
西口徒歩約2分  
(東京都墨田区横網1-2-28)

### ◆対象者◆

保健師、助産師、看護師、医師、  
養護教諭、福祉関係者、教育関係者等、予期せぬ妊娠に悩む女性に対応する専門職の方  
※学生、一般の方はご遠慮ください。

◆定員◆ 100名

### ◆プログラム◆

- |                                |                                       |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| ① 妊娠 SOS 相談が求められる背景と現状         | 水主川 純 (東京女子医科大学、産婦人科医)                |
| ② 予期しない妊娠をした女性への質の高い相談対応と海外の動き | 松岡 典子 (全妊ネット理事、MCサポートセンターみつくみえ代表、助産師) |
| ③ 切れ目にいる妊婦に歩み寄るグループワーク         |                                       |
| ④ 予期しない妊娠をした女性とその支援の実際         | 赤尾 さく美 (全妊ネット理事、ヘアホープ理事、助産師)          |
| ⑤ 地域の社会資源：母子生活支援施設の役割と可能性      | 橋本 尚子 (母子生活支援施設かしわヴィレッジ施設長)           |
| ⑥ 育てられない女性と子どもの福祉～特別養子縁組～      | 赤尾 さく美                                |

◆ファシリテーター◆ 佐藤 拓代 (全妊ネット代表理事、(公社)母子保健推進会議会長、医師)

◆参加費◆ 会員 無料 (2019年度までの全国妊娠SOSネットワーク会費納入済みの方)  
非会員 3000 円 (通常販売価格2000円のガイドブック第5版付き) 当日お支払ください。

◆お申込み◆ QRコードから、または全妊ネットのホームページ内「全妊ネットの研修情報」にある申し込みフォームからお申込みください。 <http://zenninnet-sos.org/counselor-info>

◆お願い◆ 昼食は各自でご用意ください。会場内での飲食は可能です。  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各自マスクの着用をお願い致します。



◆問い合わせ先◆ 一般社団法人 全国妊娠SOS ネットワーク (全妊ネット) 事務局 [info@zenninnet-sos.org](mailto:info@zenninnet-sos.org)

主催：一般社団法人 全国妊娠 SOS ネットワーク

後援：日本助産実践能力推進協議会、公益社団法人 母子保健推進会議

助成：公益財団法人 日本財団

